

## 第6.1章

# 食品安全システムにおける獣医サービスの役割

### 第6.1.1章

#### 序論

獣医は、動物衛生（人獣共通感染症を含む）と食品安全の両方について教育されており、食品安全（特に動物由来食品の安全）の確保に中心的な役割を果たすための素質を特有に備えている。すべての関係者（獣医、その他の関連する専門家、利害関係者を含む）の間の密接な協力と効果的なコミュニケーションは、食品安全システムの効果的な働きにとって重要である。

世界、地域、国、地方の食品安全システムの結果は、特に食品供給のグローバル化に関して、ワンヘルスのアプローチにしたがって、動物衛生、食品安全及び公衆衛生に責任ある所管当局間の高いレベルの取り決め及び協力を必要とする。これにより、獣医サービスにはより広い役割とより大きな責任がもたらされる。

獣医サービスによる食品安全の活動は、可能な限り、フードチェーンを通じてその他すべての責任ある公的機関の活動に統合されるものとする。

### 第6.1.2条

#### 目的及び範囲

本章の目的は、加盟国に、食品安全システムにおける獣医サービスの役割及び責任について指針を示すことである。

本章は、第4.1章、第4.2章、第6節及び第7節の関連章と併せて読まれるものとする。

本章はまた、コーデックスの国内の食品管理システムに係る原則及びガイドライン（CAC/GL 82-2013）、食品衛生の一般原則（CAC/RCP 1-1969）、食肉の衛生規範（CAC/RCP 58-2005）、家畜飼養に関する行動規範（CAC/RCP 54-2004）、食料生産動物への動物用医薬品の使用に関連して各国において食品安全を保証するための規制プログラムを設計・実施するための指針（CAC/GL 71-2009）、並びにその他の関連するコーデックスの文書と併せて読まれるものとする。

## 第6.1.3条

### 食品安全システムの特徴

#### 1. フードチェーンアプローチ

食品安全は、フードチェーン全体を考慮する、統合され、多くの領域に渡るアプローチによって最もよく保証される。食品安全システムは、食品生産の複雑さ及び食品供給のグローバル化を考慮するものとし、リスクベースのものとする。食品安全システムは、フードチェーンの各段階（すなわち、一次生産、輸送、加工及び流通）に関係する潜在的なリスクの検討するものとし、フードチェーンに沿ってリスクに対する最も適切な点におけるリスク管理対応を統合するものとする。トレーサビリティシステムの適用及びフードチェーンの情報の共有は、食品安全システムの効果を向上させる。フードチェーンに関係するすべての者（食品事業者、獣医サービス、消費者を含む）は、食品が安全であるということを確認する責任がある。

#### 2. リスクベースの食品安全システム

リスクベースの食品安全システムは、行動規範（適正農業規範、適正衛生規範等）、危害分析・重要管理点（HACCP）の原則及びリスク評価に基づく措置を含む。リスクベースの食品安全システムの設計及び適用は、適切な科学的情報の入手可能性及び所管当局及び食品事業者の技術的なリソースの効果的な活用に依存する。食品安全の成果のモニタリング及び管理措置の見直しは、リスクベースの食品安全システムの効果的な実行にとって必須である。

#### 3. 食品事業者の食品安全の責任

食品事業者（飼料生産者、農場、加工者、卸売業者、流通業者、輸入業者、輸出業者及び小売業者を含む）は、自分の製品の安全を確認するための第一義的な責任を有しており、関連する食品安全規制の要件に適合していることを証明することができるものとする。食品事業者は、自分の製品に関する非適合を自国の所管当局に報告し、リスクを管理するための行動（製品の回収）をとる責任を有する。

#### 4. 関連する所管当局の責任

当局は、国の食品安全に関する方針及び法規則を作成する責任を有する。当局はまた、国内及び貿易相手国にこれらを伝えるために対策を施すものとする。

所管当局は、食品安全システムにおける役割と責任（食品由来疾病の発生への対応を含む）が調和した方法で対処されることを確保するため、その他の責任ある当局と協力するものとする。

関連する所管当局は、食品事業者が使用する管理システムが適切で、正当性が確認され、効果的であり、規制の要件を満たす形で行われていることを確認するものと

する。これは、検査及び監査のような活動で確認されることができる。非適合の場合、適切な是正措置及び処罰が適用されるものとする。

#### 第6.1.4条

### 食品安全システムにおける獣医サービスの役割及び責任

#### 1. 獣医サービスの役割及び責任

獣医当局又はその他の所管当局は、獣医サービスが必要な政策及び基準を実施できるように適切な制度環境を提供し、獣医サービスが持続可能な方法で自分の任務を果たせるように十分なリソースを確保するものとする。獣医サービスは、明確な指揮系統を有し、各自の役割及び責任が明確に決められ、よく文書化されているものとする。

獣医サービスは、その権限及び国レベルの組織の構造に適した、リスクベースの食品安全システムの設計及び実施に十分に関与するものとする。動物由来食品のための食品安全システムの実施では、獣医サービスは検証及び監査の責任を維持し、運営上の活動への順応性のあるアプローチを促進するものとする。

獣医サービスは、第三者に委託しているあらゆる活動の伝達及び執行に全般的な責任を維持するものとする。

適切な場合は、獣医サービスはその他の食品安全に関する活動（食品由来疾病発生の調査、フードディフェンス、災害管理及び出現したリスクの特定等）に貢献するものとする。さらに、獣医サービスは、公衆衛生にとって重要な食品由来病原体の調和したサーベイランス及び管理プログラムの作成及び管理に貢献するものとする。

獣医サービスが食品安全の確保に可能な最善の貢献をするために、獣医及び動物看護士の教育及び訓練は食品安全システムの訓練及び継続した専門的能力の開発を含むものとする。

#### 2. フードチェーンを通じた獣医サービスの活動

所管当局の責任によって、獣医サービスの責任はフードチェーンの最初の部分（農場からと畜場まで及びさらなる加工のための関連する施設）に限られる場合や、獣医サービスがフードチェーン全体に責任を有する場合がある。

##### a) 一次生産

農場への訪問及び生産者との協力を通じて、獣医サービスは、良好な衛生状態に保つこと、動物疾病（公衆衛生に重要な状態を含む）の早期発見、サーベイランス及び処置において、主要な役割を果たす。

食品安全に関して、獣医サービスは、一次生産（動物飼料を含む）における物理的及び化学的なハザード（例：カビ毒、環境汚染物質及び残留農薬）を低減する実践について生産者に指導する。

獣医サービスは、動物飼養における動物用医薬品の責任ある、慎重な使用（第6.9章にしたがった抗菌剤を含む）を確保するために中心的な役割を果たす。これにより、動物由来食品中の残留動物医薬品の非整合な水準及び薬剤耐性発生のリスクを低減する。

獣医サービスはまた、第4.1章及び第4.2章にしたがって動物識別を確認することにより、フードチェーンを通じたトレーサビリティの確保に重要な役割を果たす。

#### b) と畜、加工及び流通

と畜場での活動は、第6.2章に沿った、統合されたリスクベースのアプローチにしたがって、設計され、実施されるものとする。獣医サービスは、これらの活動（食肉検査を含む）が公衆衛生への食品由来のリスクを低減することを確保するのに必須の役割を果たす。これは、工程管理の監督及び確認、運営上の活動（と畜前後の検査等）への直接の関与によって提供される。生きた動物及び枝肉のと畜検査は、動物疾病及び人獣共通感染症のサーベイランスのネットワーク、食肉及び副産物が園井とした使用に安全で適していることの確保の両方に主要な役割を果たす。と畜前後の検査による、公衆衛生及び動物衛生に重要な生物学的ハザードの管理又は低減は、獣医サービスの主要な責任である

獣医サービスは、動物由来食品の加工及び流通の間の管理措置の監督に責任を有することがある。獣医サービスはまた、食品安全を保証するために必要な措置について、食品事業者、加工業者及び販売業者の認識を高めるのに重要な役割を果たす。

#### c) 動物由来食品の保証スキーム及び証明

獣医サービスは、保証スキームの監督及び動物由来食品が動物衛生及び食品安全の基準を満たすことを証明するのに必須の役割を果たす。

その他の所管当局もまた、国際貿易のための動物由来食品の保証及び証明（例：乳製品の殺菌）を提供するのに関与することがある。

### 3. 食品由来疾病の発生

獣医サービスは、食品由来疾病の発生の調査及び対応（管理措置の実施を含む）において、主要な役割を果たす。この作業は、公衆衛生の専門家、分析者、疫学者、食品生産業者、加工業者、貿易業者及びあらゆるその他の関係者との密接な協力によって行われるものとする。

食品貿易の世界的な性質のため、獣医サービスは、国際的な緊急の食品由来疾病のネットワーク（INFOSAN等）に報告すること及びその情報を準備のために活用することについて、その他の国の当局と協力するものとする。

---

[Clean text]

## CHAPTER 6.1.

# THE ROLE OF VETERINARY SERVICES IN FOOD SAFETY SYSTEMS

### Article 6.1.1.

#### Introduction

*Veterinarians* are trained in both animal health (including *zoonoses*) and food safety, which makes them uniquely equipped to play a central role in ensuring food safety, especially the safety of food of animal origin. Close cooperation and effective communication between all actors, including *veterinarians*, other relevant professionals and stakeholders, is critical for the effective operation of the food safety system.

The global, regional, national and local implications of food safety systems, especially in relation to the globalisation of the food supply, demands a high level of engagement and collaboration between *Competent Authorities* responsible for animal health, food safety and public health, in line with the One Health approach. This provides a wider role and greater responsibilities for *Veterinary Services*.

Food safety activities performed by *Veterinary Services* should be integrated to the greatest extent possible with the activities of all other responsible public agencies throughout the food chain.

### Article 6.1.2.

#### Purpose and scope

The purpose of this chapter is to provide guidance to Member Countries on the role and responsibilities of *Veterinary Services* in food safety systems.

This chapter should be read in conjunction with Chapter 4.1., Chapter 4.2., and relevant chapters of Sections 6 and 7.

This chapter should also be read in conjunction with the Codex Alimentarius Principles and Guidelines for National Food Control Systems (CAC/GL 82-2013), General Principles of Food Hygiene (CAC/RCP 1-1969), Code of Hygienic Practice for Meat (CAC/RCP 58-2005), Code of Practice on Good Animal Feeding (CAC/RCP 54-2004), and Guidelines for the Design and Implementation of National Regulatory Food Safety Assurance Programmes Associated with the Use of Veterinary Drugs in Food Producing Animals (CAC/GL 71-2009), and other relevant Codex texts.

### Article 6.1.3.

#### Characteristics of a food safety system

##### 1. Food chain approach

Food safety is best assured by an integrated, multidisciplinary approach that considers the entire food chain. A food safety system should take into account the complexity of food production and the globalisation of the food supply, and should be risk-based. It should consider potential risks associated with each stage of the food chain, i.e. primary production, transport, processing and distribution, and integrate risk management responses to such risks at the most appropriate points along the food chain. The application of traceability systems and sharing food chain information enhance the effectiveness of a food safety system. Everyone involved in the food chain, including food business operators, *Veterinary Services* and consumers, has a responsibility to ensure that food is safe.

Annex 25 (contd)2. Risk-based food safety systems

Risk-based food safety systems include measures based on good practices (such as good agricultural practice, good hygienic practice), hazard analysis and critical control points (HACCP) principles and risk assessment. The design and application of a risk-based food safety system depends on the availability of adequate scientific information and effective utilisation of the technical resources of food business operators and *Competent Authorities*. Monitoring food safety outcomes and reviewing control measures are essential to ensure the effective performance of a risk-based food safety system.

3. Responsibilities of food business operators for food safety

Food business operators, including feed producers, farmers, processors, wholesalers, distributors, importers, exporters and retailers, have primary responsibility for ensuring the safety of their products and should be able to demonstrate that they comply with relevant food safety regulatory requirements. Food business operators have a responsibility to inform the *Competent Authority* in their country of any non-compliance associated with their product and take action to manage the *risk* e.g. the withdrawal of the product.

4. Responsibilities of the relevant Competent Authorities

*Competent Authorities* are responsible for developing policies, legislation and regulations relevant to food safety. They should also take steps to communicate these within their country and with trading partners.

*Competent Authorities* should collaborate with other responsible agencies to ensure that roles and responsibilities for food safety systems, including foodborne disease outbreak response, are addressed in a coordinated manner.

The relevant *Competent Authorities* should verify that the control systems used by food business operators are appropriate, validated, and effective, and operated in such a way that the regulatory requirements are met. This can be achieved through activities such as inspection and audit. In the event of non-compliance, appropriate corrective actions and sanctions should be applied.

## Article 6.1.4.

**The roles and responsibilities of Veterinary Services in a food safety system**1. Roles and responsibilities of Veterinary Services

*Veterinary Authorities* or other *Competent Authorities* should provide an appropriate institutional environment to allow *Veterinary Services* to implement the necessary policies and standards, and ensure adequate resources for them to carry out their tasks in a sustainable manner. *Veterinary Services* should have a clear chain of command and respective roles and responsibilities should be clearly defined and well documented.

*Veterinary Services* should be fully involved in the design and implementation of a risk-based food safety system appropriate to their mandate and organisational structure at the national level. In the implementation of food safety systems for food of animal origin, *Veterinary Services* should retain responsibility for verification and audit and facilitate a flexible approach to operational activities.

*Veterinary Services* should retain overall responsibility for the delivery and performance of any activities that they delegate to third party providers.

Where relevant, *Veterinary Services* should contribute to other food safety related activities, such as investigations of foodborne disease outbreaks, food defense, disaster management, and identifying emerging risks. In addition, *Veterinary Services* should contribute to the development and management of coordinated *surveillance* and control programmes for foodborne pathogens of public health importance.

In order for *Veterinary Services* to make the best possible contribution to ensuring food safety, the education and training of *veterinarians* and *veterinary paraprofessionals* should include training in food safety systems and ongoing professional development.

## 2. Activities of Veterinary Services throughout the food chain

Depending on the responsibilities of the *Competent Authority*, the responsibilities of the *Veterinary Services* may be limited to the first part of the food chain (from farm to *slaughterhouse/abattoir* and associated premises for further processing) while in other cases the *Veterinary Services* may be responsible for the whole food chain.

### a) Primary production

Through their presence on farms and collaboration with farmers, *Veterinary Services* play a key role in ensuring that *animals* are kept under good sanitary and hygienic conditions, and in the early detection, *surveillance* and treatment of animal diseases, including conditions of public health significance.

In regard to food safety, *Veterinary Services* provide guidance to farmers on practices that minimise physical and chemical hazards (for example, mycotoxins, environmental contaminants and pesticide residues) in primary production, including animal feed.

*Veterinary Services* play a central role in ensuring the responsible and prudent use of *veterinary medicinal products*, including *antimicrobial agents* in accordance with Chapter 6.9. in animal husbandry. This helps to minimise the risk of non-compliant levels of veterinary drug residues in food of animal origin and the development of antimicrobial resistance.

*Veterinary Services* also play an important role in ensuring traceability throughout the food chain by verifying *animal identification* in accordance with Chapters 4.1. and 4.2.

### b) Slaughter, processing and distribution

Activities at the *slaughterhouse/abattoir* should be designed and implemented according to an integrated, risk-based approach in accordance with Chapter 6.2. *Veterinary Services* have an essential role in ensuring that these activities, including meat inspection, minimise foodborne risks to public health. This may be provided by supervision and verification of process control and direct involvement in operational activities such as ante- and post-mortem inspection. *Slaughterhouse/abattoir* inspection of live *animals* and their carcasses plays a key role both in the *surveillance* network for animal diseases and *zoonoses* and in ensuring the safety and suitability of *meat* and by-products for their intended uses. Control or reduction of biological hazards of public health and animal health importance by ante- and post-mortem meat inspection is a core responsibility of *Veterinary Services*.

*Veterinary Services* may be responsible for overseeing the control measures during processing and distribution of food of animal origin. They also play an important role in raising the awareness of food producers, processors and distributors regarding measures required to assure food safety.

### c) Assurance schemes and certification of food of animal origin for international trade

*Veterinary Services* have an essential role in overseeing assurance schemes and certifying that food of animal origin complies with animal health and food safety standards.

Other *Competent Authorities* may also be involved in providing assurances and certification of food of animal origin (for example, pasteurisation of *milk products*) for *international trade*.

## 3. Foodborne disease outbreaks

*Veterinary Services* play a key role in the investigation of, and response to, foodborne disease outbreaks, including the implementation of control measures. This work should be carried out in close collaboration with public health professionals, analysts, epidemiologists, food producers, processors and traders and any others involved.



Annex 25 (contd)

Because of the global nature of the food trade, *Veterinary Services* should work with other national agencies in reporting to international emergency foodborne disease networks, such as the International Network of Food Safety Authorities (INFOSAN), and in utilising such information for preparedness.

---